

令和3年度会務並びに事業報告

1. 薬剤師の倫理及び職能向上に関する事業

1-1 都立大塚病院医療連携研修会への参加

日 時：令和3年12月15日（水）19：30～21：00

場 所：都立大塚病院

演 題：「リウマチ薬の使い方：生物製剤とMTXを中心に」

講 師：都立大塚病院 リウマチ膠原病科 医長 木村 万希子 先生

参加対象者：医療関係者

都立大塚病院医療連携薬事連絡会

日 時：令和3年12月15日（水）19：00～19：30

場 所：都立大塚病院

出席者 佐野会長、佐藤副会長

1-2 基準薬局中央研修会（公益社団法人東京都薬剤師会主催）への参加

日 時：令和3年7月25日（日）12：30～16：00

場 所：日本教育会館 一ツ橋ホール

参加対象者：東京都薬剤師会会員

1-3 薬学講習会（公益社団法人東京都薬剤師会主催）への参加

日 時：令和3年8月29日（日）13：00～16：25

場 所：日本教育会館 一ツ橋ホール

参加対象者：東京都内在住あるいは都内在勤の薬剤師

1-4 地区薬剤師研修会の開催

公益社団法人東京都薬剤師会より補助を受け、都薬アワー（薬剤師の現状と制度改正）、臨床薬学講習（臨床知識の向上）、社会保険講習（薬事関連法規）を内容として研修を開催し、薬局・薬剤師の倫理及び職能向上を図る活動

参加対象者：豊島区薬剤師会会員

開催実績

<第1回>

日 時：令和3年9月11日（土）18：30～21：30

場 所：豊島区薬剤師会 薬業会館を基地局としたZOOMウェビナー使用のWEB開催

内 容

1) 都薬アワー

『すすめよう 都民のための地域連携』

東京都薬剤師会からのお知らせ

I. 本年度の東京都薬剤師会の活動重点項目

II. (1) 東京都薬剤師会による生涯学習プログラムについて

(2) 後発医薬品に関する流通及び対応状況に関する調査 (Web 調査)

(3) 薬機法改正の概要

(4) 新型コロナウイルスワクチンに関する FAQ

(5) (東京都委託事業) 薬・薬連携推進事業について

～服薬情報等提供書 (トレーシングレポート) 等の活用

(6) (東京都委託事業) 重複多剤服薬管理事業推進について

公益社団法人東京都薬剤師会 会長 永田 泰造

公益社団法人東京都薬剤師会 理事 石川 さと子

2) 臨床薬学講習

「豊島区における新型コロナ感染者在宅療養の現状」

公益社団法人豊島区薬剤師会 副会長 佐藤 英輔

「在宅療養者医療支援 ～ 薬剤交付支援事業 ～」

公益社団法人豊島区薬剤師会 副会長 江村 公良

3) 社会保険講習

・薬剤師が果たすべき薬学的管理

公益社団法人東京都薬剤師会

医療保険委員会委員 永井 倫典

受講者:60 名

<第2回>

日 時: 令和4年2月19日(土) 18:30~21:30

場 所: 豊島区薬剤師会事務局を基地局とした WEB 開催

内 容

1) 都薬アワー

『すすめよう 都民のための地域連携』

東京都薬剤師会からのお知らせ

・(東京都委託事業) 重複多剤服薬管理指導事業の推進について(残薬バッグ)

・医療的ケア児に対する薬学的ケアについて

・地域連携薬局現状と意識調査より

・廣川書店発行「第十八改正 日本薬局方～条文と注釈～」の斡旋について

①. 東京都薬剤師会 薬剤師生涯研修認定制度

②. (東京都委託事業) 薬・薬連携推進事業について

～服薬情報等提供書 (トレーシングレポート) 等の活用～

③. 薬剤師へのタスクシフト

④. 新型コロナウイルス感染症流行下における薬局での医療用抗原検査キットの取扱い

公益社団法人東京都薬剤師会 副会長 山田 純一
公益社団法人東京都薬剤師会 理事 犬伏 洋夫

2) 臨床薬学講習

「新型コロナウイルス感染症の現況と対策」

公益社団法人豊島区薬剤師会 副会長 佐藤 栄輔

3) 社会保険講習

公益社団法人豊島区薬剤師会 理事 原嶋 洋

受講者:67名

1-5 日薬学術大会参加

全国各地域で行われている学術大会に参加することで、各地域薬剤師の地域貢献を学び、健康展開催・地区研修会開催・広報発行などを通じて、区民の薬事衛生と公衆衛生の向上に貢献する

参加実績

大会名：第54回日本薬剤師会学術大会

テーマ：「多様性を可能性に 未来に広がる薬剤師」

日時：令和3年9月19日（日）～20日（月・祝）

場所：福岡市内会場を基地局としたWEB開催

参加者：理事5名

1-6 自治指導活動

公益社団法人東京都薬剤師会より研修・委託を受けた会員薬局薬剤師により自治指導をおこない、区内薬局の設備及び管理状況・薬剤師倫理規定の順守の確認等を通じて薬局の質の向上を図り区民への医薬品供給体制及び安全性を担保する活動

実施指導員数：区内16名

実施月：令和3年10月～12月

指導軒数:108軒

2. 薬業の進歩発展に関する事業

2-1 薬学生実習受入体制の整備

薬学生実習受入体制の構築と実施

実習生指導薬剤師の育成として公益社団法人東京都薬剤師会開催の研修会への参加

受入期間中の薬局間での連絡及び対応等の協議会開催、集合研修の実施

今年度実習生受け入れ実績 通期 43 名

第Ⅰ期（2月22日～5月9日）：13名

第Ⅱ期（5月24日～8月8日）：18名

第Ⅲ期（8月23日～11月7日）：12名

2-2 薬剤師研修会

開催実績

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため第1回・第2回ともに中止

2-3 学術勉強会

開催実績

4月度 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止

5月度

日 時：令和3年5月20日（木）20：00～21：30

場 所：オンライン開催（ZOOM 使用）

内 容：「アレルギー結膜疾患と点眼治療」

講 師：日東メディック㈱ 学術教育推進室 佐々木 敏之 先生

受講者：60名

6月度

日 時：令和3年6月15日（火）19：45～21：30

場 所：オンライン開催（ZOOM 使用）

内 容：「基本から学ぶがん薬物療法」

講 師：湘南医療大学薬学部 医療薬学科 医薬品情報解析学研究室
教授 加藤 裕久 先生

受講者：70名

7月度

日 時：令和3年7月16日（金）19：45～21：30

場 所：オンライン開催（ZOOM 使用）

内 容：「経皮吸収型製剤（TDDS）について」

講 師：久光製薬㈱ 学術部支店学術課 高橋 光雄 先生

受講者：67名

9 月度

日 時：令和 3 年 9 月 17 日（金）20：00～21：30
場 所：オンライン開催（ZOOM 使用）
内 容：「蕁麻疹と蕁麻疹を合併する疾患-皮膚科の治療方針について-」
講 師：池袋西口ふくろう皮膚科クリニック 藤本 智子 先生
受講者：63 名

10 月度

日 時：令和 3 年 10 月 29 日（金）19：45～21：30
場 所：オンライン開催（ZOOM 使用）
内 容：「糖尿病の病態と治療に関して」
講 師：巣鴨山口内科・糖尿病クリニック 院長 山口 賢 先生
受講者：79 名

11 月度

日 時：令和 3 年 11 月 24 日（水）20：00～21：30
場 所：オンライン開催（teams 使用）
内 容：「ADPKD の診断と治療」
講 師：東京都立大塚病院 腎臓内科 磯部 清志 先生
受講者：55 名

12 月度

日 時：令和 3 年 12 月 17 日（水）20：00～21：30
場 所：オンライン開催（Zoom 使用）
内 容：「コロナウイルスと次亜塩素酸製剤について」
講 師：株式会社ローカルパワー 佐藤 公平 先生
受講者：53 名

1 月度

日 時：令和 4 年 1 月 28 日（金）19：45～21：30
場 所：オンライン開催（Zoom 使用）
内 容：「アトピー性皮膚炎における薬物療法の現状」
講 師：東京医科大学 皮膚科学分野 准教授 伊藤 友章 先生
受講者：78 名

2 月度

日 時：令和 4 年 2 月 18 日（金）19：45～21：30

場 所： オンライン開催（Zoom 使用）

内 容： 「基剤から考える外用剤の選び方～保湿剤を中心に～」

講 師： 佐々木研究所 大谷 道輝 先生

受講者： 58 名

3 月度

日 時：令和 4 年 3 月 23 日（金）19：45～21：30

場 所： オンライン開催（Zoom 使用）

内 容： 「2022 調剤報酬改定のポイント」

講 師： 日医工株式会社 東京第一支店 高橋 孝幸

受講者： 105 名

2-4 OTC 医薬品の研究会

開催実績：本年度は対象なし

2-5 薬薬連携会議の設置

豊島区・板橋区・練馬区・北区の城北 4 区による各区大学病院薬剤部との連携会議へ出席

開催実績：本年度は対象なし

2-6 都立大塚病院運営委員会

開催実績：令和 4 年 3 月 書面開催

2-7 日本大学板橋病院薬薬連携幹事会

開催実績：本年度は対象なし

2-8 保険関係等の改定通知

適正な医療保険請求説明及び改定等講習会開催

改正及び通知があった場合、FAX にての改定・通知内容連絡、ホームページ上に通知内容の掲載を行った

3. 薬事衛生公衆衛生改善普及研修に係る事業

3-1 薬と健康の週間

本年度は新型コロナウイルスワクチン感染症拡大防止対策のため中止

3-2 健康展

本年度は新型コロナウイルスワクチン感染症拡大防止対策のため中止

3-3 区民公開講座

本年度は新型コロナウイルスワクチン感染症拡大防止対策のため1回のみ実施

日 時：令和3年10月24日（日）10：00～12：00

場 所：アットビジネスセンター池袋駅前別館705号室

テーマ：「気になる血糖値を改善する「糖尿病予防と食生活」

講 師：女子栄養大学 生涯学習講師 春日 千加子 先生

参加者：38名（薬剤師9名）

3-4 ゲートキーパー研修会

開催実績：本年度は対象なし

3-5 ジェネリック医薬品普及事業

機会あるごとにジェネリック医薬品の啓発及び普及に努めた

3-6 かかりつけ薬局推進事業

区民への啓発及び各種研修会講座等の企画・運営においてかかりつけ薬局への啓発を行った

3-7 医薬協議会・歯薬協議会の開催

開催実績

医薬協議会 本年度は新型コロナウイルスワクチン感染拡大予防のため中止

3-8 指定感染症対策会議

開催実績：本年度は対象なし

3-9 新型インフルエンザ対策

豊島区からの委託をうけ、新型コロナウイルスワクチン等の配布を行った

拠点薬局：41 薬局

区内医療機関：約 200 か所

3-10 高度管理医療機器の指導及び相談

患者が、治療上必要な高度管理医療機器（血糖測定器等）について各製造機器メーカーからの情報を必要とする薬局（会員、会員外問わず）へ説明・資料等の配布を行う。また必要とする患者に対して操作方法等の説明を随時行い、アフターメンテナンス等についても製造者との仲介役を行った

3-11 使用済注射針回収事業

回収対象：薬局に使用済み注射針を持参する区民

回 収：通年

廃棄実績：令和3年 10月 1日 (40リットル段ボール) ×43箱

令和4年 3月 30日 (40リットル段ボール) ×36箱

使用済み注射針回収に関するチラシを作成し配布した

3-12 個人情報保護法に基づく処方箋廃棄事業

回収対象：薬機法上の保存期間を経過した処方箋

回 収：通年

廃棄実績：令和3年 5月 10日 2箱

令和3年 6月 3日 3箱

令和3年 6月 25日 11箱

令和3年 8月 3日 1箱

令和3年 9月 27日 2箱

令和3年 10月 25日 1箱

令和3年 11月 29日 1箱

令和3年 12月 6日 3箱

令和4年 1月 5日 2箱

令和4年 1月 13日 1箱

令和4年 1月 26日 1箱

令和4年 3月 23日 4箱

合計 25箱

4. 事故及び災害による支援に関する事業

4-1 防災用医薬品の管理及び医薬品情報の収集と提供

豊島区地域防災計画及び災害時の医療救護活動についての協定書に基づき、地震等の災害時に医療・助産及び応急救護等を迅速かつ的確に対応するため、災害対策医薬品の管理整備を行った

4-2 池袋あうる薬局災害時供給医薬品の管理・運営

豊島区と締結した協定書に則り、災害時に池袋あうる薬局の医薬品すべてを区民に供給すること及び災害時避難場所等への医薬品供給体制の構築など専門家として医薬品の在庫量や品目の管理を行った

4-3 防災拠点の医薬品等維持・管理

緊急医療救護所、医療救護所及び災害薬事センターに設置した災害用医薬品の維持管理を行った

4-4 薬物乱用防止活動

処方箋偽造・変造・捏造に関するチラシ・ポスターを作成し配布した

5. 医薬品・情報管理センターの維持運営に関する事業

- ・個々の薬局では在庫することが困難な、症例の少ない疾病に関する医薬品（オーファンドラッグ）の在庫及び管理を行った。
- ・高度管理医療機器及び高額な医療機器（在宅におけるカフティポンプ等）を共同利用機器として在宅で必要な患者に貸与する体制を構築している。
- ・区内薬局及び勤務薬剤師に対して、民間営利企業では取り組むことのない処方医薬品及び在宅医療機器管理・維持の研修の場として利用できるよう取り組んでいる。
- ・医薬品問屋との少額の取引のため医薬品情報伝達者（MR）の来訪がない薬局に対して必要な情報収集・伝達を必要とされる場合に、研修会開催にて、あるいは広報及びホームページ上にて通知している。
- ・医薬品・情報管理センターとして医薬品譲渡情報を基に区内処方傾向の把握を行い、その結果を基に地域の健康状態、罹患傾向の把握を行っている。把握した結果は豊島区医師会、歯科医師会と毎年開催している協議会及び医療・保健関係者が参加する研究会や勉強会で発表・報告され、その情報の共有を図っている。
- ・協議内容及び研究・勉強会等で共有した情報に基づき、区民に対して健康増進への意識を高める啓蒙・啓発活動を豊島区と共同事業（健康展・公開講座等）を行っている。
- ・在宅医療及び平日及び休日の診療において医師、歯科医師、薬剤師が地域の住民に良質な医療を提供（お薬手帳、かかりつけ薬局、ジェネリック医薬品等）する上でのネットワークを形成する基盤となっている。
- ・医薬品・情報管理センターは医師会、歯科医師会、薬剤師会の会員のみならず、どのような医療機関でも利用ができ、またその利用の案内はホームページを始め広く開かれており、特定の医療機関だけでなく、広く地域の不特定多数の者に受益を与えている。

6. 休日診療の維持運営に関する事業

池袋あうる薬局：土曜準夜、日曜・祝日、年末年始。処方せん応需

巢鴨地区：年末年始。当番薬局にて処方せん応需

長崎地区：日曜・祝日。豊島区长崎休日診療所へ薬剤師を派遣

7. 関係行政機関に対する協力事業に関する事業

- 7月 5日 豊島区認知症施策推進会議に出席：伊原副会長
- 7月 16日 豊島区保健福祉審議会に出席：佐野会長
- 7月 19日 豊島区自殺・うつ病の予防対策委員会に出席：南出常務理事
- 10月 26日 豊島区国民健康保険運営協議会に出席：佐野会長
- 11月 1日 豊島区保健福祉審議会に出席：佐野会長
- 1月 14日 豊島区生活安全・セーフコミュニティ・総合高齢社会対策推進協議会に出席
：佐野会長
- 1月 (書面開催) 豊島区難病対策地域協議会に出席：佐野会長
- 2月 14日 豊島区保健福祉審議会に出席：佐野会長
- 2月 18日 豊島区国民健康保険運営協議会に出席：佐野会長
- 2月 28日 豊島区認知症施策推進会議に出席：佐野会長
- 3月 25日 豊島区防災会議に出席：田崎常務理事

8. 在宅医療連携に係る事業

- 5月 24日 豊島区在宅医療連携推進会議に出席：佐野会長・小林理事
- 9月 29日 第4回としま在宅病診連携講演会にて発表：江村副会長
- 12月 24日 豊島区在宅医療コーディネーター研修の講師として参加：田崎常務理事